



センターの活動予定

- ◆10月下旬 二輪草プラン推進委員会議
- ◆10月末 二輪草だより10月号発行



『ワークライフバランスの授業』終了報告

平成24年8月20日、医学部3年生を対象としてワークライフバランスの授業を行いました。今年度は、朝8時50分から夕方5時までと丸1日かけて、講義やグループディスカッションを通して学ぶ形式としました。出席者は、121名でした。

講義では、吉田晃敏学長からワークライフバランスについて学ぶことの大切さをふくめてご挨拶いただいた後、皮膚科の堀仁子先生から「女性医師の就業傾向と支援の流れ、民間医局、学童保育について」のお話があり、女性医師の離職における問題点、民間医局の実態などわかりやすくお話しいただきました。岸部センター助教からは「二輪草センターの活動内容」と題して、育児短時間勤務制度や病後児保育室など旭川医大で実際行われている育児支援についての説明を行いました。

グループ討論では、学生が9～10人ずつのグループに分かれて、「子供の病気」、「転勤」、「進路」、「留学」、「子供の教育」といった5つのシナリオについて、考えられる対応策とベストアンサーは何かを議論しました。それぞれのグループで、活発な議論が展開されていました。グループ発表では、「子供の教育で悩むのは親として当然のことである」という名回答から、「子供の病気出張に行けない時は遠隔医療を利用する」といった学生ならではの回答もみられました。

先輩医師の体験談では、第2病理の青木直子先生、第2内科の安孫子亜津子先生、神経内科の浅野明日香先生、麻酔・蘇生科の間宮敬子先生にご自身の経験をお話しいただきました。妊娠・出産・育児しながら、初期研修を乗り越えたり、留学を経験されたりと、それぞれ形は違ってもキャリアを継続する姿は、学生にとって良いロールモデルになったことと思います。

今回実施した授業形式は、秋田大学での取り組みを参考としたもので、秋田大学医学部総合地域医療推進学講座の蓮沼直子先生をお招きして、ご意見をいただくとともに、チューターとしても参加していただきました。両大学で連携を取って、今後もより良い授業を開催できればと考えております。

最後になりましたが、授業を開催するにあたってご協力いただいた教育センターの蒔田芳男先生、健康科学講座の吉田貴彦先生、チューターとして参加くださった諸先生方にお礼を申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。



秋田大学 蓮沼直子先生



授業の風景



グループ討論の様子

第16回 二輪草セミナー終了報告

9月14日(金)、第16回二輪草セミナーが開催されました。今回のテーマは「知ってますか?輝くナース」。非常勤や育児支援制度を利用している看護職員を中心に案内し、お昼休みの時間帯にお弁当を食べながら行いました。専門的な資格を取得し実践の場で活躍している3名の看護師に、資格取得の動機や取得までの流れ、実際の活動などをお話していただきました。外来をはじめ各部署から計28名の参加があり、会場いっぱいの大盛況でした。

最初に、輸血部の学会認定・臨床輸血看護師の向野美智代さんから、長く輸血に関わってきた経験をもとに、専門的知識を持つことの重要性や輸血部での看護師の役割についてお話しいただきました。新しい資格認定制度である臨床輸血看護師について知る機会となりました。



次に、7階東棟の糖尿病療養指導士の古澤亜矢子さんからは、受験資格や資格取得までの流れ、資格を取ろうと思った経緯など、とてもわかりやすくお話しいただきました。いろいろな部署で看護を経験する中で目指したい看護を考え続けてこられたことがわかりました。

最後に、救命救急センターフライトナースの練合若菜さんから、フライトナースの役割について、あらゆる場面を想定した準備と対応が求められること、他職種との連携が必要であることや安全管理の重要性について話されました。今の仕事は緊張の連続であるが、やりがいがあり楽しく働いているとのことでした。2人の子供を育てながら続けられるかと思うこともあったが、今では子どもから応援してもらえるようになったと話されました。



セミナーの様子

終了後のアンケートでは、全員が「良い企画であった」と回答しており、「資格や業務内容について理解できた」、「専門性を活かして働く姿勢子育てしながらキャリアアップしていることに感動し励みになった」、「今後の自分の働き方を考えるきっかけになった」との感想がありました。今回のセミナーが、子育てと仕事で精いっぱいの日々だからこそ、時には立ち止まり看護師としての将来を考えるきっかけになればうれしく思います。

(看護部総務担当副看護部長 稲葉久子)

★ お知らせ ★

市内の託児サービスや一時預かりを実施している保育施設の一覧表を、二輪草センターホームページにてUPします。研修や出張時などにお役立て下さい。利用したい保育施設に各自で電話をし、空き状況等ご確認のうえ、ご利用下さい。

病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談

【8月20日～9月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	1回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	12回	稼働回数	12回
病後児保育室	依頼回数	5回	利用回数	2回
カウンセリング相談			利用回数	6回

* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます。

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp 開設時間8時30分～17時15分

